

新庁舎・（仮称）新福社会館建設 基本設計（案） － 市民説明会 －

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 基本設計の経過報告について
4. 基本設計（案）の説明について
5. 質疑応答
6. 閉会

とき	ところ
2月13日（木） 19:00-21:00	緑センター
2月14日（金） 19:00-21:00	貫井北センター
2月15日（土） 14:00-16:00	桜並集会所
2月15日（土） 18:00-20:00	東小金井駅開設記念会館
2月21日（金） 19:00-21:00	貫井南センター
2月22日（土） 10:00-12:00	萌え木ホール

3. 基本設計の経過報告について

- (1) 新庁舎等基本設計業務公募型プロポーザルの実施について
- (2) 市民説明会の開催について
- (3) 市民参加手法について
- (4) 庁内検討体制について
- (5) 施設配置、構造（耐震システム）の比較について
- (6) 今後のスケジュール等について

(1). 新庁舎等基本設計業務公募型プロポーザルの実施について

① 複合化整備方針の策定

- 既存清掃関連施設は、暫時の移転は行わない。
- 更なる施設規模の縮減を目指す。
- 福社会館機能の早期回復を優先する。
- 免震構造の地下空間は有効活用を図る。
- 駐車場、広場の活用について、バランスのとれた空地活用を目指す。

② 選考等委員会の設置

- 建築、福祉、都市計画、防災等学識経験者等で組織する選考等委員会を設置

③ 基本設計者の決定

- プロポーザルに5者が参加
- 2回の選考を経て、「株式会社 佐藤総合計画」に決定

(2). 市民説明会の開催について

- ① 内容
プロポーザルの技術提案書に基づく説明等
- ② 実施日
5月19日（日）午前10時から11時30分
- ③ 参加者
38名
- ④ 市民説明会で寄せられた主な意見
 - ・コスト縮減について
 - ・市民意見の吸い上げについて
 - ・福社会館の諸室、諸機能について
 - ・敷地周辺を含めた車両動線等安全への配慮について
 - ・震災時等のトイレについて
 - ・広場面積の確保について

(3). 市民参加手法について

① 市民ワークショップ（WS）

対象 市民約30名（市内在住、在勤、在学）

内容 1回目：広場の使い方

2回目：マルチスペースの使い方

3回目：多目的室の使い方

4回目：市民利用スペースの使い方

② ユニバーサルデザインレビュー（UDレビュー）

対象 子育て世代、障がい者団体、高齢者団体

内容 1回目：敷地内動線等について

2回目：トイレ、授乳室、キッズスペース等について

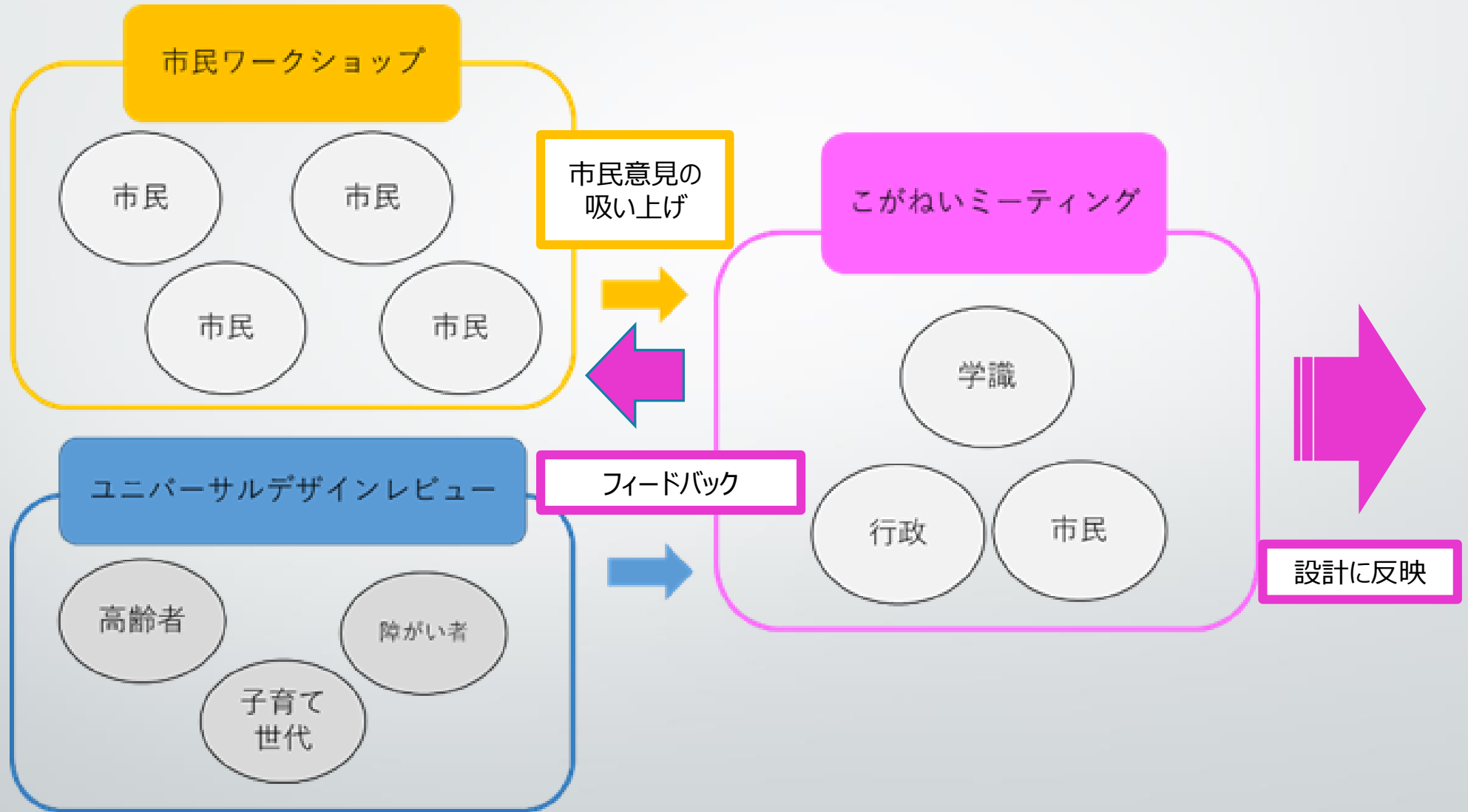
3回目：サイン計画について

③ こがねいミーティング

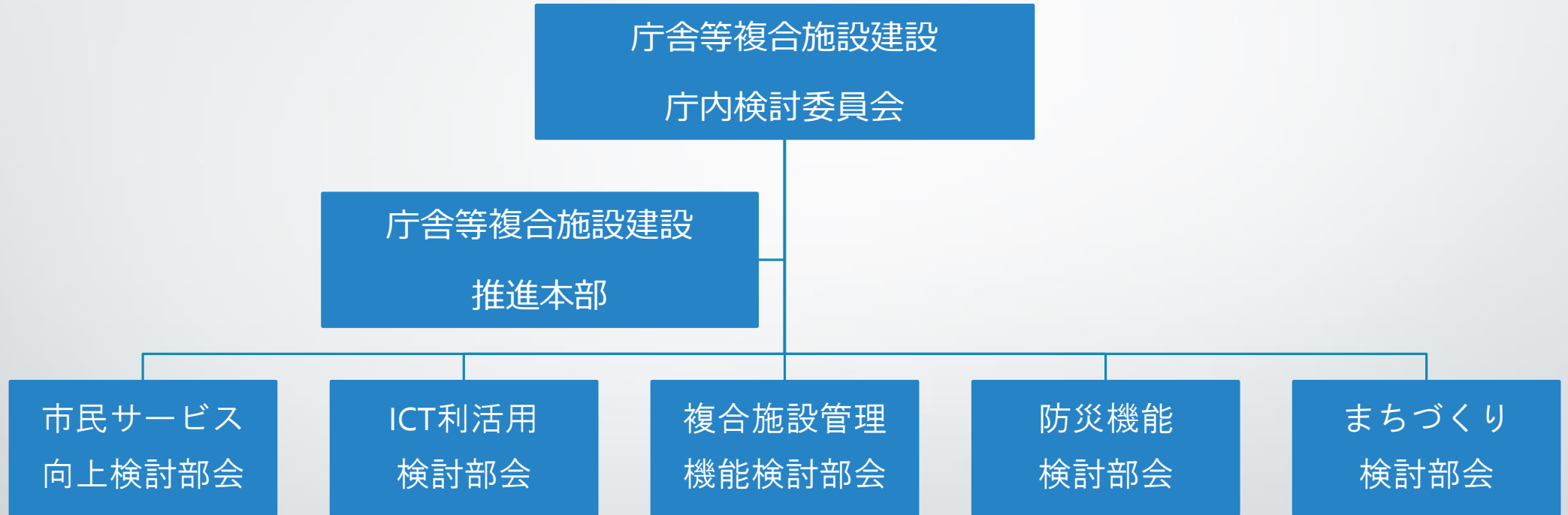
メンバー 学識経験者、関係団体、公募市民、行政職員

内容 WS、UDレビューで示された意見等を踏まえ、方向性を整理する

(3). 市民参加手法について



(4). 庁内検討体制について



(5). 施設配置、構造（耐震システム）の比較について

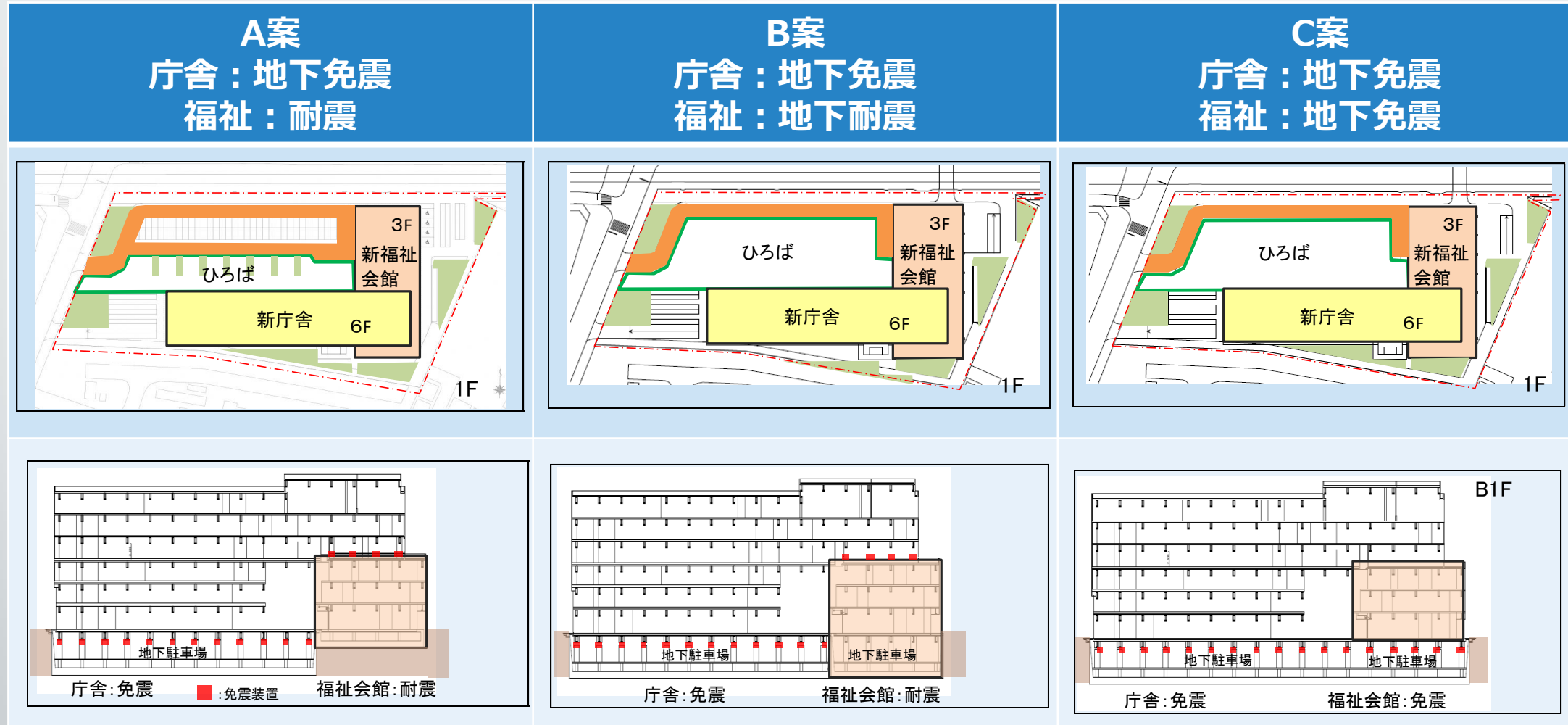
施設配置の検討

C-2案	C-3案	基本設計者案
		
<p>庁舎と福祉会館を 横並びに配置</p>	<p>庁舎と福祉会館を L字型に配置</p>	<p>庁舎と福祉会館を 重ね合わせた配置</p>

基本設計者から示された施設配置をベースに基本設計を進める。

(5). 施設配置、構造（耐震システム）の比較について

構造（耐震システム）の検討



コスト、工期等を考慮し、A案を採用

(6). 今後のスケジュール等について

① パブリックコメント・市民説明会の実施

1. パブリックコメントの実施

予定時期：令和2年2月6日から3月5日まで

実施方法：通常の実施に加え、ハガキ付市報特集号を発行

2. 市民説明会の実施

パブリックコメントの実施期間とあわせて複数回実施予定

② 基本設計以降のスケジュールについて（予定）

1. 実施設計：令和2年4月から令和3年3月

2. 施工者選定等：令和3年4月から令和3年8月

3. 着工：令和3年9月以降

4. 新福祉会館竣工：令和4年10月

5. 新庁舎竣工：令和5年11月